

令和6年度 幸区地域デザイン会議

～『かこさとし』さんと地域のつながりを知って
これからのまちづくりを考えよう～



COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th



令和7年3月1日
幸 区 役 所

3-1 地域デザイン会議とは

【目的】

より多くの区民の参加機会の拡充を図るとともに、多様な市民意見を聴取し、地域課題の解決につなげていくことを目的とする。

- ◆ 多くの区民が関わり、参加しやすい機会を創出すること
- ◆ 議題等に応じて、弾力的かつ柔軟に運用すること
- ◆ 地域コミュニティにおける支え合う関係づくりと市民創発型の課題解決を推進すること
(「幸区地域デザイン会議運営要綱」抜粋)

【令和6年度幸区のテーマ】

**「『かこさとし』さんと地域のつながりを知って、
これからのまちづくりを考えよう」**

(参考：令和5年度のテーマ) 『自転車マナーの良いまちさいわいへ』

3-2 幸区の取組

◆目的

- ・日本を代表する絵本作家の「かこさとし」さんが、かつて幸区に居住し、幸区で取り組んでいたセツルメント活動の功績を幸区の貴重な財産として広く伝える。
- ・セツルメント活動を通じてかこさんが感じた子どもたちへの想いや、その後の作品に込めた子どもたちへのメッセージを伝える

- 
- 幸区への愛着心や誇りの醸成
 - 幸区の魅力向上

3-2 幸区の実組

◆「かこさとし」さんと地域のつながりを広く知ってもらうための取組を実施

- ・「からすのパンやさん」から着想を得た**創作パン**の販売
- ・さいわい広報特別号「かこさとし ～大切なことは、すべて子どもたちから教わった～」の発行
- ・かこさんの**活動紹介プレート**を古市場第2公園に設置し、紙芝居や絵本の読み聞かせなどのお披露目イベントを実施
- ・川崎市名誉市民である藤嶋先生より寄贈いただいた**図書の配架**近隣**保育園への貸出** など



令和7年度

かこさん生誕100周年を見据えた、
より効果的な取り組みを実施



5 グループワークの実施

テーマ①

「地域のこどもが生き生きとするために」 (20分)

テーマ②

**古市場第2公園での生誕100周年イベントや、
かこさんの想いの実現に向けてできること (20分)**

5 グループワークの実施

グループワークのルール

- ① 1つの意見につき1つの付箋を使いましょう
- ② 発言はコンパクトにしましょう
- ③ 他の人の意見を否定したりせず、
色々な考えの人がいることを理解しましょう
- ④ 話を最後まで聞きましょう

5 グループワークの実施

自己紹介（約5分）

- お名前、所属名に加え、
「幸区の好きなところ」
「かこさんの好きな作品」
「キャラクターとその理由」 } の中からひとつ
などを話してもらいます。（1人30秒程度）
- ファシリテーターからはじめて時計周りで実施。

5 グループワークの実施

テーマ①

「地域のこどもが生き生きとするために」
(20分)

子どもが生き生き（自由に自己表現できる、元気に楽しく生活する、多様な体験を通じて成長できる等）**とするため**には、**どんな状態が理想的か。**
課題に感じていることも含め、思いついたものなどを話し合おう！

- ・**ピンクの付箋**に意見を書いてください。
フセンは何枚使っても構いません。

5 グループワークの実施

テーマ②

古市場第2公園での生誕100周年イベントや、
かこさんの想いの実現に向けてできること
(20分)

古市場第2公園での生誕100周年イベントに向けて
(来年度)、また、それ以降(長期的) かこさんの
想いを地域に知ってもらい、実現するためには何が
必要？自分たちには何ができる？

- ・青色の付箋に意見を書いてください。

5 グループワークの実施

発表者決め

最後にグループ内で出た意見をまとめて
5分で発表してもらいます。

あらかじめ発表者を決めておいてください。
(発表者はファシリテーター以外の人)

